

健保だより

2023年2月

日本郵船健康保険組合

令和5年度予算・保険料率のお知らせ

2月15日に開催されました第165回組合会において、令和5年度予算が決議されましたので、その概要をお知らせいたします。

一般勘定保険料率（現行 6.0%）、介護勘定保険料率（現行 1.9%）共に変更ありません。

【一般勘定 概要】

令和5年度予算編成（一般勘定）に当たっては以下の4つの大きな要因があり、経常収入支出差引額は約51百万円の赤字予算となります。

<収入>

- ①保険料収入は主に平均標準報酬月額増加（約124.9千円/人）と被保険者の76名増加により、前年予算比で約208百万円の増収となりました。
- ②別途積立金からの繰入を100百万円計上しました。

<支出>

- ③納付金総額は631.0百万円で、前年予算比で約152百万円増となりました。
- ④保険給付費（法定給付費+付加給付費）は、前年予算比で86百万円増の486百万円となりました。

予算の収入・支出構成比率は以下のとおりです。支出では、法定給付費(33%)と納付金(46.0%)で全体の約8割を占める大きな費用項目となっています。



<予算の概要>

予算基礎数値 被保険者数 1,580 人 被扶養者数 1,861 人
 被保険者平均年齢(歳) 43.38 歳
 平均標準報酬月額(円) 1,106,339 円

科目	予算額(千円)	被保険者 一人当たり(円)
保険料収入	1,226,514	776,275
別途積立金繰入	100,000	63,291
調整保険料収入	36,064	22,825
財政調整事業交付金	2,132	1,349
国庫補助金収入	475	301
雑収入・その他	5,883	3,723
収入合計	1,371,068	867,765
経常収入合計	1,232,349	779,968

科目	予算額(千円)	被保険者 一人当たり(円)
事務費	88,353	55,920
法定給付費①	456,582	288,976
付加給付費②	29,499	18,670
保険給付費①+②	486,081	307,646
前期高齢者納付金③	135,000	85,443
後期高齢者支援金④	496,000	313,924
退職者給付拠出金⑤	10	6
老人保健拠出金/病床転換支援金⑥	1	1
納付金・拠出金計③~⑥	631,011	399,374
保健事業費	73,419	46,468
営繕費・還付金・連合会費・積立金	2,121	1,342
財政調整事業拠出金	36,064	22,825
その他	3,010	1,905
予備費	51,009	32,284
支出合計	1,371,068	867,765
経常支出合計	1,283,435	812,301
収入収支差引額	0	0
経常収入収支差引額	▲ 51,086	▲ 32,333

<一般勘定 保険料率>

現行料率(6.0%)、事業主・被保険者負担割合ともに変更ありません。

●事業主と被保険者の保険料率負担割合(変更無し)

旧年度	料率(%)	負担割合
事業主	4.50%	75%
被保険者	1.50%	25%
合計	6.00%	100%

新年度	料率(%)	負担割合
事業主	4.50%	75%
被保険者	1.50%	25%
合計	6.00%	100%

<保健事業について>

データヘルス計画関連事業費として 7,388 千円を計上し、令和 5 年度の保健事業費は、前年度予算(65,084 千円) 比で約 8,335 千円増額の **73,419 千円**となっています。財政事情の厳しい環境下、効率のよい運用にしたいと思っておりますので、何卒宜しくご理解のほどお願い申し上げます。

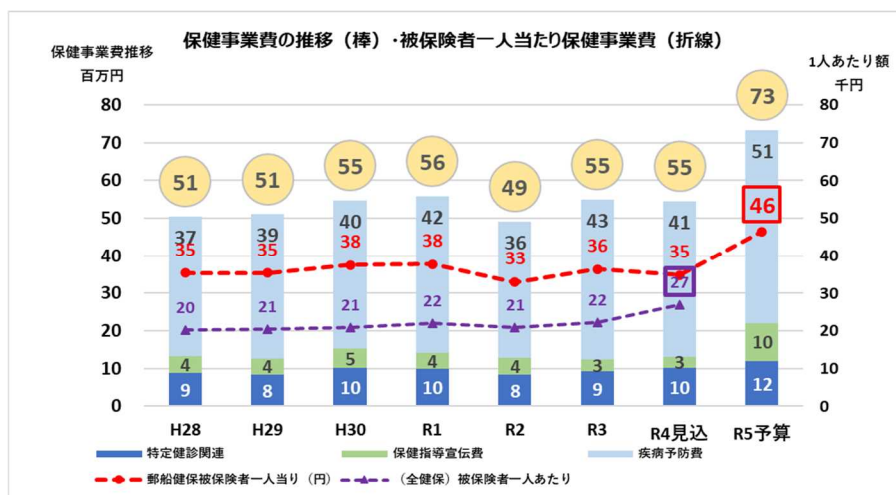
		特記事項	金額(千円)	保健事業費内の割合(%)
特定健康診査事業費	小計	継続	8,160	11.11%
特定保健指導事業費	小計	対象者の拡大継続	3,903	5.32%
保健指導宣伝費	広告媒体(健保HP)	継続	816	1.11%
	医療費通知	継続	998	1.36%
	各種小冊子等	継続	869	1.18%
	健康相談(一般+こころ)	継続	874	1.19%
	啓発ツール開発・作成	新規(データヘルス計画関連事業)	1,000	1.36%
	データヘルス計画(策定・評価・見直し)	継続(データヘルス計画関連事業)	4,000	5.45%
	KenCom	継続(データヘルス計画関連事業)	1,408	1.92%
	小計		9,965	13.57%
疾病予防費	人間ドック	継続	31,115	42.38%
	婦人科ドック	受診率目標50%を設定	770	1.05%
	配偶者健診(けんぽ共同健診)	ABC検査継続	16,547	22.54%
	胃検診	継続	450	0.61%
	歯科検診	継続	1,229	1.67%
	インフルエンザ予防接種補助	継続(データヘルス計画関連事業)	330	0.45%
	禁煙サポート・禁煙外来補助	継続(データヘルス計画関連事業)	350	0.48%
	生活習慣病の重症化予防対策	継続(データヘルス計画関連事業)	300	0.41%
	その他		300	0.41%
	小計		51,391	70.00%
合計			73,419	100.00%

○ 第2期 データヘルス計画 (期間：平成 30 年度～令和 5 年度の 6 年間)

- ☆ 第 1 期データヘルス計画を踏まえた現状と課題
- ☆ 第 2 期において課題に対して実施する事業
- ☆ 目標 (アウトプット・アウトカム) の設定
- ☆ 事業実施に係る令和 5 年度予算費用(規模) : **7,388 千円**

○ 第3期特定健診等実施計画 (期間：平成 30 年度～令和 5 年度の 6 年間)

- ☆ 実施計画目標値 : 特定健診実施率 **90%以上**、特定保健指導実施率 **55%以上**



【介護勘定 概要】

予算基礎数値	介護保険第2号被保険者数	1,089 人
	介護保険第2号被保険者数たる被保険者数	707 人
	平均標準報酬月額	1,210,000 円

科目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者一人当たり(円)
介護保険料	195,047	275,880
繰越金	25,728	36,390
繰入金	0	0
雑収入他	1	1
合計	220,776	312,272
科目	予算額(千円)	一人当たり(円)
介護納付金	189,055	267,405
還付金	500	707
予備費	31,221	44,160
合計	220,776	312,272
収入支出差引額	0	0

<介護納付金について>

- 高齢化社会の進行に伴い、総介護費用は今後も増加傾向にあり、これを社会全体で支える仕組みが介護保険制度であり、介護納付金制度です。
- 介護保険制度では、介護保険の給付に必要な財源を公費負担 50%、第 1 号保険料（65 歳以上）23%、第 2 号保険料（40 歳以上 65 歳未満）27%で負担する仕組みとなっています。
- 各健保の介護納付金の負担方法は、報酬割制度が平成 29 年より部分導入された後、段階を経て令和 2 年度より全面総報酬割が適用されています。
- 当組合の介護納付金の負担額は、“介護費用全体の増加”と、“総報酬割制度の適用”の 2 点から、今後も増加傾向が見込まれます。
- 令和 5 年度予算では、前年度予算比で 18 百万円増加の 189.1 百万円となりました。
- 一方介護保険料収入は、195 百万円を見込み、繰越金を含めると、収入計は約 220.8 百万円となり、**介護保険料率は 1.9%を維持致します。**

<介護勘定 保険料率>

現行保険料率（1.9%）、事業主・被保険者負担割合ともに変更ありません。

●事業主と被保険者の負担料率負担割合(変更無し)

旧年度	料率(%)	負担割合
事業主	0.95%	50%
被保険者	0.95%	50%
合計	1.90%	100%

新年度	料率(%)	負担割合
事業主	0.95%	50%
被保険者	0.95%	50%
合計	1.90%	100%

【令和4年度予算（一般勘定）を変更しました】

令和4年度一般勘定の予算では、法定給付費は過去の実績をもとに余裕を持たせた予算額を設定しておりましたが、期中の医療費の伸びが想定を上回るものとなり、現状のままでは年度末において、予算額を上回る恐れができたため、予算変更を行いました。

変更箇所は以下の通りです。

(単位:千円)

費目	期初予算額	変更予算額	変更額
保険料収入	1,018,801	1,059,266	40,465
調整保険料収入	31,628	32,945	1,317
法定給付費	373,343	413,808	40,465
財政調整事業拠出金	31,628	32,945	1,317
収支差引額	0	0	0
経常収支差引額	7,535	7,535	0